

2 研究の実際 > (2) 授業の実際

Ⅰ 授業実践(高等学校 第2学年 1時目)

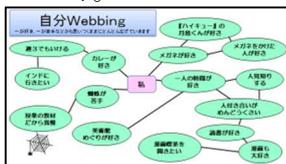
- ◆本時のねらい: グループでの交流活動を通して、自分や友達の「強み」を知ることができるようにする。
- ◆本時のめあて: 自分や友達の「強み」を知ろう。
- ◆授業前の取り扱い
  - ・グループを意図的に構成し、生徒の心理的な負担を減らすように配慮する。
  - ・事前に他の教師と打合せを行い、学習活動の方法を分かりやすく例示するための掲示物を準備することとした。
- ◆本時の展開

学習活動と授業スライド	・生徒の様子や教師の気付き	○教師の働き掛け
<p>1 3時間の学習活動の目標と本時のめあてを知る。</p> <div data-bbox="177 752 467 913" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">自分や友達の「強み」を知ろう①</p>  </div>	<p>・スライドを見ながら真剣に話を聴いていたが、いつもとは異なる授業内容やグループでの授業形態に緊張している姿が見られた。</p> <div data-bbox="539 745 1136 922" style="text-align: center;">  <p>【授業開始時の様子】</p> </div>	<p>○教師の働き掛け</p> <p>○3回の授業で、自分や友達の「強み」を見付け、伝え合う活動を通して、自分や友達の「強み」を知る学習をしていくことを伝えた。</p>
<p>2 構成的グループエンカウンター「同じところ探しゲーム」の活動を行う。</p> <div data-bbox="177 1200 467 1411" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">交流活動(4人)</p> <p style="text-align: center;">グループメンバーの共通点を探そう</p>  </div>	<p>・グループのメンバーに共通する「好きな食べ物探し」を行ったことで、これまで知らなかった互いの共通点や相違点に気付き、喜んだり驚いたりする姿が見られた。</p> <div data-bbox="544 1196 1120 1420" style="text-align: center;">  <p>【「同じところ探しゲーム」に取り組む様子】</p> </div>	<p>○互いに意見を出し合ったり話し合ったりすることにより、親和的な雰囲気づくりをした。</p> <p>○「好きな食べ物」というテーマで活動することにより、次の「自分Webbing」の活動につなげた。</p>
<p>3 「強み」(ストレングス)について知る。</p> <div data-bbox="183 1608 470 1769" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">3. 「強み」(ストレングス)について知る</p> <p style="text-align: center;"><b>「強み」(ストレングス)とは</b> =人の思考、感情、行動、からだ</p>  <p style="text-align: center;">人に備わっているもの、人にあるもの、人が持っているもの</p> </div> <div data-bbox="183 1792 470 1948" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">4. 「強み」(ストレングス)を理解するポイント</p> <p style="text-align: center;"><b>「強み」(ストレングス)とは</b></p>  <p style="text-align: center;">ポジティブ(プラス)だと思わせることはかたがたく、ネガティブ(マイナス)に思えることもきめて、「強み」として考える</p> </div>	<p>・教師の説明を聴き、「強み」(ストレングス)という言葉が単純なものではなく、自分たちがこれまで理解していたものよりも、意味の広がりや深まりがあることに興味を持つ姿が見られた。</p> <div data-bbox="544 1715 1145 1948" style="text-align: center;">  <p>【「強み」の定義の説明を聴く様子】</p> </div>	<p>○スライドを提示し、「強み」の定義と「強み」を理解するポイントについて説明した。</p> <p>○「強み」の具体例を挙げながら説明し、直前に行った「好きな食べ物」のように、自分が好きなものや好きなことなども、そ</p>

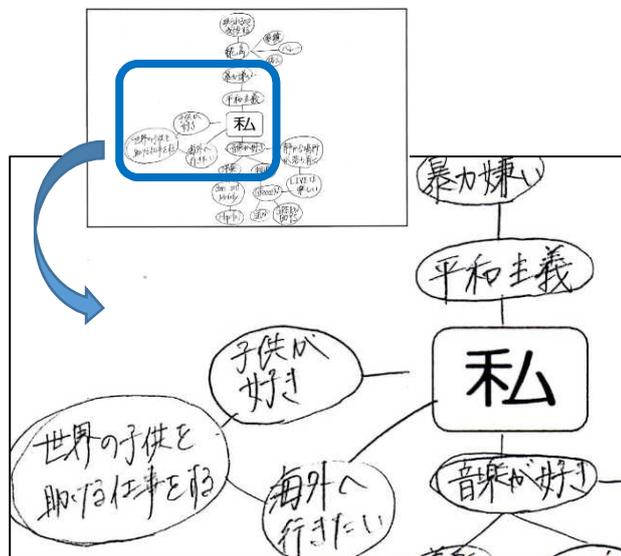
4 「自分Webbing」の活動を行う。

交流活動（4人）

- (1) 自分に関すること（好きなものや苦手なことなど）を書く。



- ・授業者が自己開示することで、学級の雰囲気は柔らかくなった。
- ・最初は難しい様子だったが、時間が経つにつれ、自分に関することを関連付けて書くことができた。



【Aさんが記述した「自分Webbing」】

- (2) グループの友達のワークシートに、友達の「強み」を考えて書く。

- ・最初は難しい様子だったが、友達が書いた「自分Webbing」を見ながら、自分なりに考えた友達の「強み」を書くことができた。



【友達の「強み」を書く活動の様子】

の人の「強み」として捉えることを伝えた。

- ワークシートを配付した。
- スライドを提示し、活動内容と方法を説明した。
- 授業者の「自分Webbing」を例示し、ウェビングの書き方を説明した。

- 他の教師が授業者の「自分Webbing」を参考にして考えた「強み」を例示し、友達の「強み」の考え方を説明した。

<p>(3) 友達が書いてくれた「強み」から、自分の「強み」を考えて書く。</p> <p>(4) 「聴き方のポイント」を知る。</p> <div data-bbox="177 1370 458 1532" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>8. 自分の「強み」をグループで伝え合おう</p> <p>【聴き方のポイント】</p> <p>① 相手を見る</p> <p>② うなずきながら聴く</p> <p>③ 最後まで聴く</p> </div> <p>(5) 自分と友達の「強み」を伝え合う。</p>	<div data-bbox="507 174 1136 416" style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>あなたの「強み（ストレンクス）」は</p> <p>素晴らしい目標も もっているところ</p> <p>だと思います。 ( )より</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>あなたの「強み（ストレンクス）」は</p> <p>3人を助けたい 世界にも行けること</p> <p>だと思います。 ( )より</p> </div> </div> <p>【グループの友達が記述したAさんの「強み」】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達が書いてくれた「強み」を見て、喜ぶ表情が見られた。</li> </ul> <div data-bbox="544 618 1110 810" style="text-align: center;">  </div> <p>【ワークシートに目を通す様子】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達が書いてくれた「強み」を参考に、しっかりと考えながら自分の「強み」を書くことができていた。</li> </ul> <div data-bbox="512 1055 1128 1189" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2 「自分 Webbing」をやってみて、自分の「強み（ストレンクス）」</p> <p>私の「強み」は</p> <p>将来への大きな目標が明確なこと</p> </div> <p>【Aさんが記述した自分の「強み」】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師の説明をうなずきながら聴く姿が見られた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達の発表に関心を持ち、真剣に聴くことができていた。</li> <li>最初は自分の「強み」を伝えるのは照れくさそうだったが、次第に笑顔で伝え合っていた。</li> </ul> <div data-bbox="520 1794 1134 1951" style="text-align: center;">  </div> <p>【「強み」を伝え合う活動の様子】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達に「強み」を書いてもらったワークシートに目を通す時間を設けた。</li> <li>○他の教師が書いた「強み」と「自分 Webbing」を参考にし、考えた「強み」を例示し、自分の「強み」の考え方を説明した。</li> <li>○「聴き方のポイント」を知らせ、安心できる雰囲気の中で「強み」を伝え合うことができるようにした。</li> <li>○「強み」を伝え合うことにより、互いに他のよさに気付くことができるようにした。</li> </ul>
--	---	--

<p>5 本時の活動を振り返る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">交流活動（4人）</p> <p>(1) 振り返りシートに記述する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループでの学習活動や交流活動を通して、自分とは異なる様々な価値観や考えに触れたことにより、自己理解や他者理解を深めるとともに、「強み」の理解を深めた記述が見られた。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>普通はそれぞれの「強み」について話すことばかりだから、話せて知れるいい機会になった。今日知った「強み」をこれからどんどん表に出して生かしていきたいと思う。また、友達「強み」も知ることができたから、その部分を見て、もっとさらなる「強み」を見つけていきたいと思った。とてもいい活動ができた。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分 Webbing をして、自分自身と向き合うことができた。みんなの自分 Webbing を見て、知らなかった一面に出会うことができた。プラスのことだけでなく、マイナスのことも強みにできることが分かり、今日の学習はためになった。</p> </div> <p style="text-align: center;"><b>【生徒が記述した感想や気づき】</b></p>	<p>○振り返りシートを配付した。</p> <p>○気付いたことや感じたことを記述してグループで伝え合うことにより、自己理解や他者理解を深めることができるようにした。</p>
<p>(2) グループで気づきを伝え合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分Webbing」をしたときの発見や気づき、友達から「強み」を教えてもらったときの嬉しさや恥ずかしさ、友達「強み」を書くことができた達成感などを、自分の言葉で伝え合う様子が見られた。</li> </ul>	
<p>6 次時の活動を知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループの友達と笑顔で会話するなど、次の時間も楽しみにしている様子が見られた。</li> </ul>	<p>○次の時間も「強み」について学習することを伝え、興味や関心を継続できるようにした。</p>

◆授業後の取り扱い

- 学級通信等で学習活動や生徒の感想を紹介しました。
- ワークシートや振り返りシートに、教師が気付いたことや感じたことを書きました。
- ワークシートと振り返りシートをファイルにとじて、生徒が学習を振り返ることができるようにしました。

## ◆本時の考察の視点

- ・本時のねらい「グループ活動を通して、自分や友達の『強み』を知ることができるようにする」を達成することができたかを、振り返りシートの結果と記述から考察します。考察の視点は、以下のとおりです。

## 【① 学習に進んで参加することができたか】

振り返りシートの「学習に進んで参加することができましたか」の質問で、意欲的に自分や友達の「強み」を知ろうとしたかを考察します。

## 【② 自分や友達の「強み」を伝え合うことができたか】

振り返りシートの「自分や友達の『強み』を伝え合うことができましたか」の質問で、自分や友達の「強み」を知るために自他の「強み」を伝え合うことができたかを考察します。

## 【③ 自分の「強み」を知ることができたか】

振り返りシートの「自分の『強み』を知ることができましたか」の質問で、自分の「強み」を知ることができたかを考察します。

## 【④ 友達の「強み」を知ることができたか】

振り返りシートの「友達の『強み』を知ることができましたか」の質問で、友達の「強み」を知ることができたかを考察します。

## ◆本時の考察（「振り返りシート」の結果と記述から）

## 【① 学習に進んで参加することができたか】

○振り返りシートの「学習に進んで参加することができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は88.1%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は11.9%でした（図1）。また、生徒の振り返りシートには、「普段あまり自分を見つめ直す機会がないので、この時間はそれができて良かった」「グループ活動で楽しみながら、自分の『強み』や他の人の『強み』を知ることができた」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「自分Webbing」の学習活動やグループでの交流活動に進んで参加し、意欲的に自分や友達の「強み」を知ろうとしたと考えます。

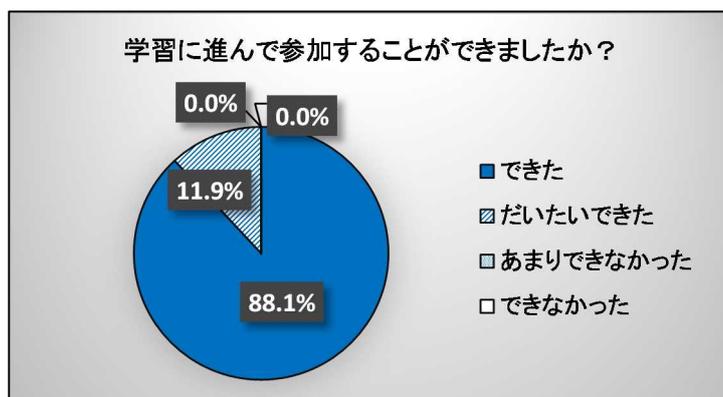


図1 学習に進んで参加することができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

## 【② 自分や友達の「強み」を伝え合うことができたか】

○振り返りシートの「自分や友達の『強み』を伝え合うことができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は88.1%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は11.9%でした（図2）。また、生徒の振り返りシートには、「人からどう思われているのか気にはなってもなかなか聞くことがないので、良い機会をもらえて嬉しかった。自分が思っているのと皆からの印象が一致していたので、よく見てくれているんだと嬉しかった」「自分のことを改めて振り返って、思っていることや感じていることなどを自分でも理解できたし、相手にも伝えることができた」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「自分Webbing」の学習活動やグループでの交流活動を通して、自分や友達の「強み」を知るために自他の「強み」を伝え合うことができたと考えます。

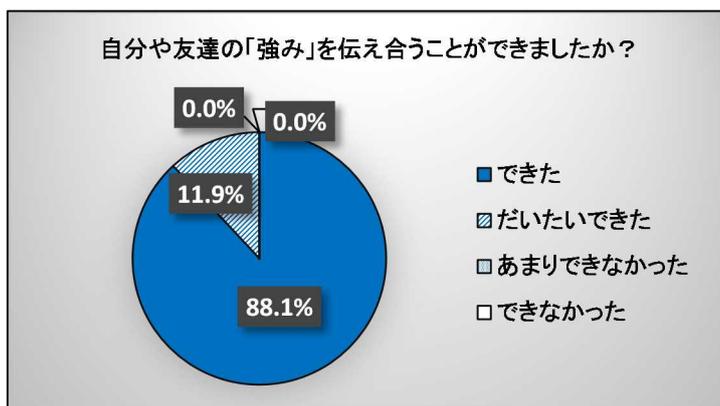


図2 自分や友達の「強み」を伝え合うことができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

## 【③ 自分の「強み」を知ることができたか】

○振り返りシートの「自分の『強み』を知ることができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は52.4%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は47.6%でした（図3）。また、生徒の振り返りシートには、「自分の特技や好きなこと、嫌いなことを書き出すことで、意外と苦手だと思っていたことも見方を変えれば『強み』に変わりそうなものが多くて良かった」「自分の『強み』を知ることができて楽しかった。自分の『強み』は意外と周りから言われないと分からないんだなと思った」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「自分Webbing」の学習活動やグループでの交流活動を通して、自分の「強み」を知ることができたと考えます。

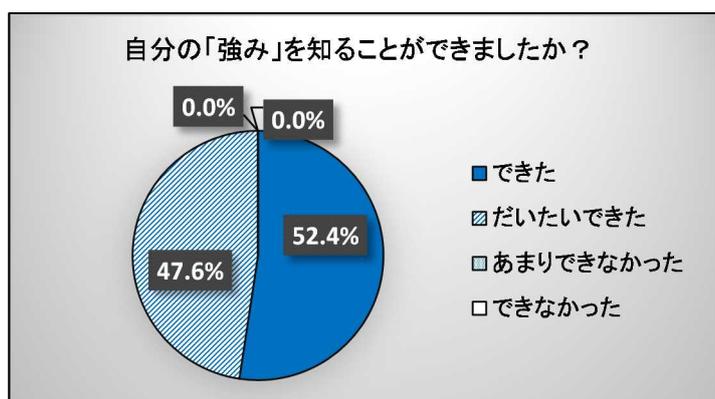


図3 自分の「強み」を知ることができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

## 【④ 友達の「強み」を知ることができたか】

○振り返りシートの「友達の『強み』を知ることができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は85.7%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は14.3%でした（図4）。また、生徒の振り返りシートには、「みんなの『自分Webbing』を見て、知らなかった一面に出会うことができた。これからも、いろんな人の『強み』をたくさん見付けていきたいと思った」「グループで活動して、自分とは違った視点を持つその人の考えを知ることができて良かった」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「自分Webbing」の学習活動やグループでの交流活動を通して、友達の「強み」を知ることができたと考えます。

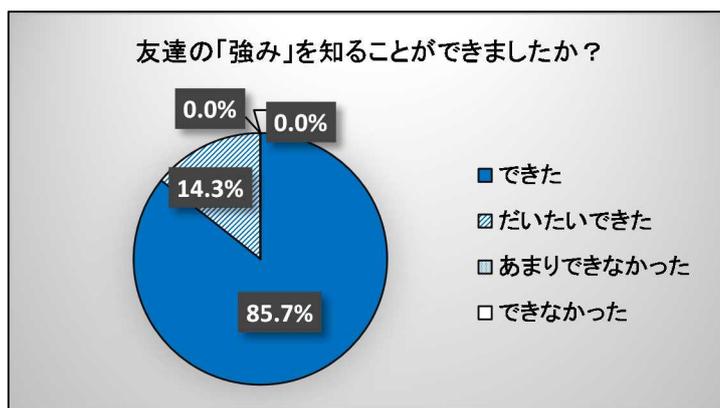


図4 友達の「強み」を知ることができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

以上の結果より、1時目の授業において、生徒は意欲的に授業に参加し、自分や友達の「強み」を知り、それを伝え合うことができたことが分かりました。一方、自分と友達の「強み」を知ることにおいて、「できた」と回答した生徒の割合が「自分の『強み』を知ることができた」では52.4%であったのに対して、「友達の『強み』を知ることができた」では85.7%と、30%以上の数値の差があったことが分かりました。その理由として、高校生の発達段階における謙遜の意識や自己評価の厳しさがあるために、自分の「強み」を受け入れることへの抵抗があったことが考えられます。このことから、直接的に自分の「強み」を見付けるのではなく、友達の「強み」を見付けると同時に友達から「強み」を見付けてもらったり、それを伝え合ったりする学習活動を継続して行うことが重要であると考えます。